

さざんくろす



Vol.93

March.1st 2026

心臓血管外科 白川 幸俊

Kinan Hospital

赴任から1年を振り返って

令和7年1月、心臓血管外科主任部長として本院に赴任し、早くも一年の節目を迎えました。この一年間は私にとって大きな変化と学びの連続であり、日々の診療のみならず、病院運営に携わる責任の重さを改めて実感する日々でもありました。

赴任当初、まずは自身の専門分野である心臓血管外科において、質の高いチーム医療の構築に注力いたしました。当院で既に導入されていたステントグラフト治療については、これまでの経験を活かしてより精度の高い手技へとブラッシュアップを図りました。さらに、身体への低侵襲なアプローチとして、小切開による開心術(MICS)を新たに開始できたことは、当科にとって大きな一歩となりました。今後は、ハイブリッド手術室の開設や、経カテーテル的大動脈弁移植術(TAVI)の導入にも積極的に取り組み、最先端の医療技術を柔軟に取り入れることで、患者さんにとって「優しい治療」の選択肢を広げていく所存です。

また、令和7年4月には副院長を拝命いたしました。これに伴い、心臓血管外科主任部長に加え、臨床工学部長、心臓センター長、集中治療部長、そして医療安全管理室室長という重責を兼任することとなりました。

新たな役割を担うにあたり、私は当院における実績や貢献が未だ浅い「新参者」であることを自覚しております。不案内な点も多く、日々の業務の中で皆様にご不便やご迷惑をおかけした場面も多々あったかと存じます。しかし、そのような状況にあっても、私にできることを一つひとつ着実に積み重ね、各部門の円滑な連携と全体最適を常に意識するようしてまいりました。今後も組織の一員として信頼いただけるよう、より一層の努力を重ねていく決意です。

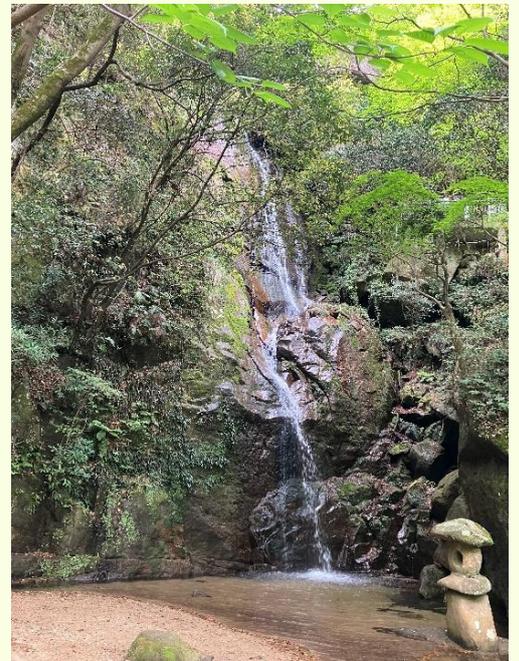
この一年、責任の重みを噛み締めながら試行錯誤を繰り返す中で痛感したのは、病院を取り巻く環境の厳しさ、変化の激しさです。特に病院経営の困難が叫ばれる昨今、医療機関としての本来の存在意義と、健全な経営をいかに両立させるかは極めて難しい課題です。患者さんの安全と満足度の向上、持続可能な病院運営、そして現場の職員一人ひとりが誇りを持って働ける環境づくりをいかに実現するか、その問いに対する最適な答えはまだ模索の途上ではありますが、各診療科や部門が有機的に連携することの重要性を、今、改めて強く認識しており、現場の皆様の声に真摯に耳を傾け、対話を重ねることも不可欠です。広い視野と柔軟な思考を保ちつつ、時代のニーズに応じた病院の在り方を追求し続ける覚悟を持って、職務に邁進してまいります。

今後も誠実かつ謙虚な姿勢を忘れず、病院全体のさらなる発展に微力ながら貢献していく所存です。最後になりますが、日々多大なるご協力をいただいている医療関係者、ならびに病院職員の皆様にご心より感謝申し上げます。引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

研修医日記

はじめまして。研修医1年目の南坂英史朗と申します。今回、サザンクロスでの研修医日記を担当させていただくことになりました。この場をお借りして簡単に自己紹介させていただきます。出生は旧紀南病院ですが、和歌山市で小中高時代は過ごしました。大阪市立大学(現:大阪公立大学)に進学し、大阪で大学生生活を送りました。初期研修は地元・和歌山県でしたいという思いがあり、ご縁があって紀南病院になりました。田辺での生活は今回が初めてですが、豊かな自然に囲まれ、毎日を充実して過ごしています。

大学時代はバレーボール部に所属していましたが、田辺に来てからは新しい趣味を探そうになり、同期と山登りやダイビングなどに挑戦したりしています。自然の中で体を動かす楽しさを改めて感じています。さて、研修医としての生活もまもなく1年が経とうとしています。この1年を振り返ると、さまざまな診療科で多くの経験を重ねる中で、少しずつできることが増えてきました。それと同時に新たな課題や疑問も生まれ、日々学びの連続です。来年度からは2年目となり、後輩を迎える立場になります。1年前、先輩方の姿を見て「自分も本当にここまで成長できるのだろうか」と不安に思っていました。今でもその背中を追いかけてながら、自分も少しずつ近づけているように努力しています。これまで研修の場で学ばせていただいたことを今度は後輩に伝えられるよう、残りの数か月間もしっかりと研鑽を積んでいきたいと思います。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。最後までお読みいただき、ありがとうございました。



研修医 resident

南坂 英史朗

田辺市制20周年事業『Out of KidZania in たなべ』に参加して

令和8年1月24日25日に行われました同イベントに「看護師のお仕事」ブースを出展いたしました。

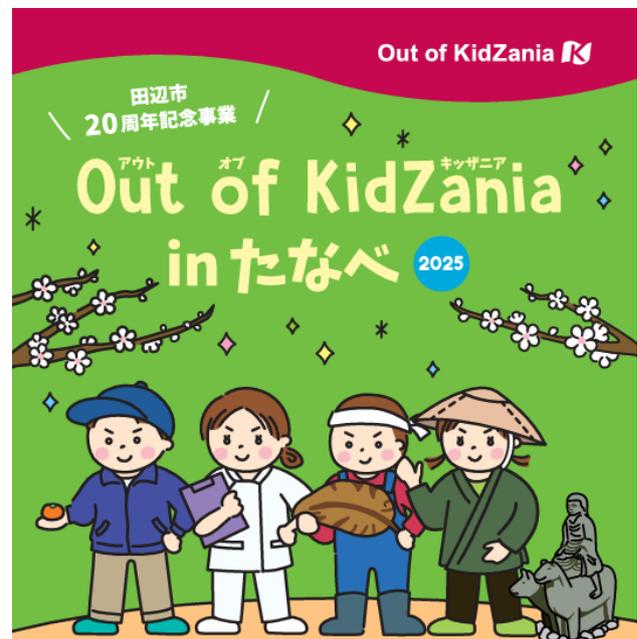
一コマ60分で、保護者の方がケガの患者を演じていただき、その患者様の様子の聴き取り、体温測定や血圧測定の実施、その後、ケガの処置を行っていただくというプログラムでした。

キッズニアそのものの考え方もそうなのですが、参加する子どもさんを一人の職業人として認め、遊び感覚ではなく、あくまでリアルな仕事をやっていただくというスタイルで行いまして、導入部分や最後の振り返りまでを通して、何かしらの成長や気づきを得るといった形で行いました。

参加される子どもたちが真剣な眼差しで作業に取り組み、保護者の方も必死に演じようとする姿に今回出展をしてよかったなと感じているところです。

また、参加者の半数くらいの方は実際に医療関係の仕事に興味があるようで、どうやったら看護師になれるかなどの質問なども相次ぎました。

このような取り組みを通じて、医療従事者への興味が広がってくれば幸いです。



宣誓式



まずやって見せて



まねてもらって

当院の診察室の雰囲気



地域災害医療訓練



12月21日(日)西牟婁振興局内におきまして、田辺西牟婁の関係各機関と合同で実施する地域災害医療訓練に参加しました。

訓練内容は各関係機関との情報伝達・対応をスムーズに行えるかを確認する机上訓練でした。机上とは言いながらも数多くの案件を並行して処理すると、他機関との連携もあり、平時からの訓練が大切と感じました。

反省点を院内でも共有し、いざというときに対応ができるよう努めてまいります。

院内災害医療訓練



1月31日(土)寒気が迫る中、震度7の大地震が発生した想定で院内災害訓練を実施しました。コロナの影響を受けて、本格的な災害訓練を実施するのは久しぶりのことでした。

マニュアルなどを読んで訓練に臨みますが、想定内のことばかりではなく、臨機応変な対応が求められます。まさにPDCAサイクルの重要性を感じるとともに、少なくとも年1回はこのような訓練が必要だとの認識を改めました。次回の訓練も頑張りたいと思います。

それにつけても炊き出し訓練の豚汁が美味しかったです！



病院のまど

学校だより

入学試験

前期入学試験が令和8年1月16日に後期入学試験は2月13日に実施されました。

2年生の臨地実習が開始

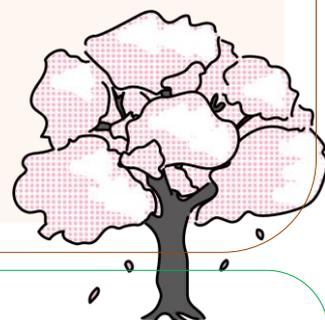
2年生は2月15日から3月2日まで本格的な臨地実習が始まります。

国家試験

令和8年2月15日、第115回看護師国家試験が行われました。全員無事に合格できるようと願っています。合格発表は3月24日です。

卒業式

令和8年3月6日、49回生の卒業式が行われます。24名が卒業します。



第158回

がんサロン「ふれあい」開催のお知らせ

日時:2026年3月6日(金)14時~16時

場所:2階第5会議室

~テーマトーク~

「私はこんなことに力をもらってます」



編集後記

春の陽気に誘われて、外に出かけたくなる季節になりました。忙しい毎日ですが、私は温泉でほっと一息つく時間が楽しみです。皆さまそれぞれのリフレッシュ方法を見つけながら、新しい季節を元気にお過ごしください。

S 記

大黒は医療の未来を考える。
大黒は安心と安全を考える。
大黒は医療と物流をつなぐ。
大黒は地域に笑顔を届ける。

【本社】〒640-8525 和歌山県和歌山市平平 3-8-43
TEL: 073-431-0316 FAX: 073-423-1778

大黒 MEDICAL SUPPLY 株式会社

医療機器・医療材料の取扱い / 修理 / 貸出 / 医療機関向けシステム開発 / 適正使用支援

SEIKO MEDICAL
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、
「生命を守る人の環境づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私達の使命です。

■本社 〒640-8287 和歌山県美浜町日9番地の10
TEL: 073-435-2333 FAX: 073-435-2223

■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北堂中町2丁目5番28号
TEL: 0725-31-3610 FAX: 0725-31-3619

■新大阪営業分室 〒641-0012 和歌山県紀三井寺768番地の13
TEL: 073-448-3787 FAX: 073-448-3781

■田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町2744番地
TEL: 0739-25-4535 FAX: 0739-25-4578

■新宮営業所 〒647-0072 新宮市橋伏20番22号
TEL: 0735-31-9130 FAX: 0735-31-8133

■奈良営業所 〒632-0082 天理市虎御町56番地の4
TEL: 0743-64-3607 FAX: 0743-64-4810

SHIP HEALTHCARE GROUP セイコーメディカル株式会社